

「安心できる居場所」

校長 井口 修

子どもたちの声が学校に戻ってきました。子どもたちの声が聞こえると、私たち教職員の心にも火が灯ります。

夏休み終盤、私たち教職員は「子どもたちは元気であるだろうか。」と気になります。それは、8月末から9月上旬が、1年の中で最も子どもにプレッシャーがかかる時期だからです。子どもの頃、毎年8月31日まで宿題をやっていた私は、宿題が終わっていない子どもの気持ちがしみ込んでくるようになります。また、以前から「友達とうまくやっていけるか心配」という相談が多いです。最近は「何だか分からないけれど不安」という相談も増えています。子どもたちは様々な思いで9月1日を迎えます。その子どもたちを何とか支えたい、と思うのです。

そんな時、ハローワークで対話の研修をしている様子がニュースで流れてきました。初め、自分に自信がもてず委縮していた研修生が、最後の面接練習で自分の思いをゆっくりと自分らしく語っていました。感動でした。講師の方が「何を言っても否定されない。失敗しても何度も戻ってこられる。その安心感が人の背中を後押しするのです。」と言っていました。私は「これだ！学校も同じだ！」と感じました。

始業式で、子どもたちには「ゆっくりぼちぼちいこう」と「大人の誰にでも、どんなことを相談しても大丈夫。必ず味方になるよ」と2点伝えました。まずは、クラスや学年、八小全体を「安心できる居場所」にできるよう、気を配っていきます。

私たち教職員一同も、あせらずゆっくりとペースを取り戻しながら、あたたかい雰囲気をつくっていきます。そして、2学期も保護者の皆さま、地域の皆さま、学校でスクラムを組みながら、学校づくりをしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

◎児童の相談窓口等をまとめて掲載したプリントを別途配布します。ぜひご確認ください。

9月の生活目標

「あいさつをしよう」

私が3年生の担任をしていた時のことです。私が毎朝挨拶をしても、恥ずかしさからか挨拶を返してくれない子どもがいました。結局1年間、挨拶は一度も返してくれませんでした。その子が5年生になった時、私に手紙をくれました。その手紙には、こう書かれていました。「毎朝、先生が挨拶をしてくれて、嬉しかったです。その時は恥ずかしくて返せなかったけれど、これからは高学年として、挨拶のよさを伝えていきたいです。」

挨拶はとてもよいものです。「おはようございます。」その一言で、元気がもらえます。まずは私たち大人から、子どもたちに明るい挨拶をし、よさを伝えていきます。挨拶であふれる学校を目指します。

生活指導主任

【忘れ物について】 放課後に、忘れ物を取りに来ることはできません。

- ・学校に忘れ物をしてしまった場合、交通事故等防止等の観点から、放課後や土日・休日に取りに来ることはできません。宿題等は翌日に行うなど、担任と相談してください。
- ・歯の矯正器具や眼鏡など、身体にかかわることで、すぐに必要なものについては、必ず電話でご相談いただいたうえで、取りに来るようにしてください。
- ・水筒を含め、さまざまな学用品について学校に忘れ物をしないように、ご家庭でもお話してください。

ご理解・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

【緊急連絡網について】

昨年度まで作成していた緊急連絡網は、個人情報保護の観点等から、今年度より配布致しません。保護者の皆様のご協力のもと、メール配信の登録をしていただくことで、緊急連絡をメール配信することが可能となりました。よろしくお願いいたします。

【はちの子まつりについて】



22日(木)に「はちの子まつり」が開催されます。ブロック班ごとにお店の内容を決め、班で協力して準備を進めていきます。1学期からのブロック班活動を通して、6年生のリーダーとしての自覚が高まってきました。どの児童も自分の役割を果たし、自主的・実践的に活躍できるよう指導してまいります。当日は、保護者や地域の方への公開はありませんが、ご家庭でもお子さんの活動を励ましていただけたらと思います。

なお、感染症拡大の状況を見て、活動内容の変更や中止の可能性があることをご了承ください。

特別活動部 はちの子まつり担当

【令和4年度運動会について】



今年度の運動会ですが、予定通り10月22日(土)に開催します。新校舎増築工事に伴い、校庭使用が難しいため、今年度のみ、三菱電機様のご協力をいただき、三菱電機ビルテクノサービス教育センターのグラウンドをお借りして実施します。詳しいプログラム等は、後日お知らせいたします。

運動会実行委員長